

御庄小コミュニティ・スクールだより

～つながりから生きて働く力を育む御庄小学校～

令和5年7月号 御庄小学校

今年も、地域や他校の児童など様々な人とのつながりを通して、地域を知り、大切に
心、地域社会の一員として必要な力を計画的に養っていかうと思ひます。6月も各学年で、
つながりを大切にした様々な活動を行いました。

4年生 きんたいきょう学 「今年もしろへびがやってきました！」

1番驚いたのは、しろへびが薬になることと、寝るときも目を開けて寝るということです。



今年も市の方や飼育員さんに「きんたいきょう学」として、しろへびの生態や歴史について教えていただきました。



しろへびは、あおだいしよからの突然変異で生まれてくることがわかりました。生まれたばかりのしろへびは、ひふがうすく、体が赤く見えることがあるそうです。

3年生 錦川清流線新岩国駅見学



前回は、錦川鉄道の方に教室でお話を伺いましたが、今回は、線路の様子や待合室の様子、乗客へのインタビューを通して、身近にある錦川鉄道の特徴や工夫などを考えました。

ブラインド体験、車いす体験、手話体験、点字体験など様々な体験やお話を聞くことを通して、いろいろな人がいることを理解し、相手の立場に立ち、自分たちにできることを考えていく活動になっています。

5年生 「点字・車いす・手話体験」

